

## ノイエスだより

ノイエス朝日(朝日印刷工業株式会社)  
前橋市元総社町六七番地  
電話 027・2555・3434  
FAX 027・2555・3435

ノイエス朝日のギャラリースペースのレイアウト変更や資料整理のため二月下旬から五月上旬まで企画展を幾分減らしていましたが、ようやく心機一転すっきりしたフロアーで企画展再開です。

三月十一日の東北大地震で多くの尊い命が奪われ、多くの方々が被災され、それは現地の方々に止まらず私たちにも精神的に、または身体的に多くの傷跡を残しました。

「がんばれ日本」の掛声がいつしか声をかけなくても生活の中で自然にとけ込むように消えていってくれたら・・・と思います。

社会生活の中で心の問題が大きくなりざたされています。

東北大地震やその後の余震、福島原発の事で何気なく過ごしてきた日常の生活に不安を覚え、それは空気の感のように人から人へ伝わり予測もしない状態、心の変化をもたらしました。

目の前にある大きな仕事や多忙な時間に追われている時には感じなかった漠然とした不安をどのように処理、解決していかなくてはならないのか? 考えたに違いないと思います。あの津波の後の瓦礫の山を見た時、自分だったら・・・と誰しもが考えた事でしょう。

心の痛みは時間が解決してくれる? それだけでは無理でしょう。

人との関わり、人の支えなくしては抜け出せないのが現実のようです。家族であり、友人であり、真実の会話(言葉)でのコミュニケーションは大きな力となって支え続けてくれるでしょうし、存在そのものが支えとなってくれる事でしょう。

ノイエス前の国道十七号には自衛隊の支援救助車が毎日何台も通過していましたが、ここ数日は一般車が忙しそうに走っています。

国内で開催されるはずだった大きな企画展やイベントもキャンセルが続き、それぞれの事情はあることと思いますが・・・何故か淋しい気がしました。こんな時だからこそ美術作品と向き合う時間、音楽を聴く時間が必要なのではないか・・・と思います。

私事ですが誕生日に妹夫婦がくれた加山雄三のコンサート(これも桐生で延期になっていましたが)に両親と行き、元気をもらってきました。舞台上立つ姿勢、七十四歳で十数曲をいっしょに歌う若大将五十年のコンサートには感激しました。懐かしい若大将シリーズのフィルムも上映されたり・・・と自分の年齢を感じつつ、七十代、八十代もまだ・・・と声援を送るこの頃です。

(武藤)

## ノイエス朝日の展覧会

群馬の作家による

アクセサリー・小物展 Part 2 企画

小池千恵子 瀬下充代

田島智子 千葉 恵利 藤崎耀子

五月二十八日(土)～六月五日(日)

午前九時三十分～午後五時

群馬の作家による第二回目のアクセサリー・小物展です。手作りにこだわり、身近にその感触、使いやすさを感じていただくため古布を利用したバック。七宝や布を使ったアクセサリー、皮のオリジナルバック、ガラス作品など展示販売いたします。お問い合わせの上、お出かけ下さい。

## 福島保典展 企画

六月十一日(土)～十九日(日)

午前九時三十分～午後五時

創元展や東京のギャラリー椿で出合う福島さんの作品には刻々と変わる人といつも変わらずにいてくれる人の姿を見る。大胆な構図の中にデリケートな白の表情を感じ、ホッとす。そして同時に飾らずに裸の人間と向き合う・・・といった向き合い方をさせてくれる。それはその時々々の福島さんの姿そのものといった作品作りをしているからなのだと思います。

六月二十七日(月)～七月三日(日)

ドライフラワー・フー(貸し画廊)

詳細につきましては後日、案内状をノイエス受付にご用意しておきます。

\*企画展にしましては、開廊時間が夏時間の午前九時三十分～午後五時になりましたので、ご注意ください。

## 第九回 ノイエス展 企画

七月九日(土)～十七日(日)  
午前九時三十分～午後五時

出品作家 秋葉 健(写真) 稲葉州治(書)

小林 正(絵画) 清水 茂(絵画)

角 りわ子(陶芸) 住谷夢幻(書)

関次俊雄 広田義人(絵画)

真下京子(書)

\*案内状、詳細につきましては次回にご案内します。

また、その後の展覧会につきましても詳細が決まり次第ご案内いたします。お楽しみに。

## 【コンサートのご案内】

東日本大震災チャリティーコンサート(貸し)

井上静香(ヴァイオリン) 森口恭子(ヴィオラ)

宮城健(チェロ)

六月二十六日(日) 午後一時三十分～午後四時

会場 ノイエス朝日 チケット二〇〇〇円

問い合わせ先 080・2335・2841

## 【書籍のご案内】

「忘れえぬ赤城」 水野葉舟、そして光太郎その後

佐藤浩美 (三恵社) 定価一五二四円+税

\* 前著書「光太郎と赤城」(一九〇五円+税)と合わせて

ノイエス朝日で扱っております。ノイエスブックコーナーでお求め下さい。

今回の「ノイエスだより」は、入れなくては・・・と考えていた展覧会やイベントが多く、ご案内をいただきながら掲載出来なかった催事があります。

ご案内された方々にはお預かりしたパンフレット等で、ご案内しておりますので、ご了承下さい。